

古事類苑

遊戯部五

物合

物合トハ、汎ク事物ニ就キテ左右ヲ對比シ、優劣ヲ判シ、輸贏ヲ決スルヲ云フ、故ニ其事物ハ一ナラズ、動物ニハ、鬪鶏、虫合ノ如キアリ、植物ニハ、鬪草、前裁合、根合ノ如キアリ、器物ニハ、扇合、貝合ノ如キアリ、文書ニハ、物語合ノ如キアリ、多クハ上流ノ娛樂ニ供スルニ過ギズ、其盛ナルモノニハ、左右ニ各、頭アリ、念人アリ、籌刺アリ、奏樂アルコト、相撲ノ節等ニ同ジク、又歌ヲ詠ジテ之ヲ其物ニ加フルアリ

此ニ列舉セル物合ノ外ニ、鬪牛鬪犬アリ、動物部ニ見エ、競馬アリ、武技部ニ見エ、繪合、歌合アリ、文學部ニ見エ、琵琶合、今様合アリ、樂舞部ニ見エタリ、

名稱

〔紫式部日記〕御いかは、霜月のついたちの日、れいの人々のゑたて、のぼりつどひたる、御前の有さま、繪にかきたる、物あはせの所にぞ、いとよように侍し、

〔枕草子〕うれしき物、物あはせ何くれといどむ事にかちたる、いかでかうれしからざらん、

〔安齋隨筆 前編 十二〕一物合、すべて物合は多の人をあつめて、左方右方と二わけにして、右と左と相つがひて、雙方の物を合て、判者ありて其勝負を判斷する也、雙方同位にて勝負なきを持と云、持の字を本歌合より起るなるべし、詩合にもあり、たき物合、香合香はキヤ草合は草花を合する也、貝合貝はおほひの事と云は、種々の貝がらを合する也、根合と云は、菖蒲の根を合する也、根の